

## <令和3年度 南山幼稚園 自己評価>

幼稚園では、港区のスタンダードを使用し幼稚園運営、教育内容指導、安心安全、その他という項目で評価を行っています。南山幼稚園では、毎年大きな行事が済んだ12月に実施しています。

今年度は、保護者は在籍80名のうち長期欠席を除く76名、学校運営協議会委員は7名の回答が得られました。(1月17日現在)

結果の概要と園としての回答は以下のとおりです。

- ① 幼稚園運営の項目：A（達成している）B（概ね達成している）という評価を多くいただいた。（4）「PTAや地域の活動に協力的である」の評価で、地域の行事がなく子供の立場としてとても残念だという意見でC（あまり達成していない）が1名あった。また、（7）の地域の小学校、中学校との交流でもC（あまり達成していない）が1名あった。

幼稚園として毎日顔を合わせて関わっていく生活の中で、互いに信頼関係が気付けるように努めています。また、これらの事柄でE（分からぬ）と回答した方々が数名いるという現状では、幼稚園側からの発信方法を工夫し、伝わるための努力をしていく。特に外国籍の方々へ英文での発信をしているが、捉え方において個人差が大きいため、個人的に対応していきます。

また、未就園児の会や地域の小学校や中学校との交流がコロナ禍（特に緊急事態宣言中）となり区のガイドラインにより実施が難しくなったところでは、CやEを付けざるを得ないという結果になっています。電話や訪問時の教職員の対応では、一部の職員の対応という答えをいただき、全職員の接遇について改めて確認し周知していきます。

- ② 教育内容指導の項目：コロナ禍でなかなか参観や全学年合同の姿をご覧いただくことができなかつたが、その中でも学年ごとの行事や保育参加を行なったことで、A（達成している）B（概ね達成している）という評価を多くいただいた。しかしながら、（10）「子どもの人権を尊重し、一人一人の思いを大切にした学級づくりをしている」の評価でC（あまり達成していない）が1名、（12）「集団生活におけるきまりや道徳性の芽生えを身に付ける教育をしている」の評価でD（達成していない）が1名となった。

また、「小学校への就学を見通した教育内容として聞くこと話すこと、友達とのかかわり等を大切にした教育をしている」でC（あまり達成していない）が4名といく結果となった。

5歳児の学級では保育参加をしたこと、保護者の方が友達同士の関わりで見られた場面で、発する言葉など、残念ながらマイナスのこととしてとらえられました。日ごろの様子から良い印象がなかった分、「やはり」と思われたことがあげられます。その後、幼稚園として子どもたちの様子をチームでよく見ていくこと、そして、成長が見られたことを伝えること、担任からその後の様子での変化を細やかに伝えることで安心につながるようにしているところですが、今後も幼児と確認

しながらより良い生活になるようにしていきたいと思います。また、保護者の皆さまと連絡を密にして園庭開放時の様子等、捉えていきたいと思います。

幼児同士のかかわりの中で、思い通りにならないときにも相手を拒絶せず、互いの思いをありのままに受け入れ尊重することの大切さは場面ごとに指導する。その上で今ある状況をよくするために、幼児たちが考えていけるように導いていく。また、それらが定着するためには、時間が必要となることを考え、よりよいかかわり方、特に言葉の面では、家庭と連携して進めていくことが必要であることを園内で共有しました。そして、幼児にとって望ましい方向で成長を支えるようにしていきます。

また、小学校への就学を見通した教育内容として聞くこと話すこと、友達とのかかわり等を大切にした教育をしているではC（あまり達成していない）が4名という結果は、重く受け止めています。保護者にとって話を聞く態度を含め集中しているか、理解をしているかという姿は、不安な要素となっている。幼児によっては、気持ちを切り替えて落ち着いて話を聞こうとする姿がまだ自分自身でつくっていけない姿もある。個別に対応するとともに、学級として話を聞く時間や指導する内容を変えながら積み重ねとなるように、指導計画をもとに進めています。

異年齢の育ち合いでは、関わる場面による成果を伝えるとともに、次年度は、さらに意識して育ち合いにつながる教育活動を行います。

(17)「園内研究・研修を実施し、その成果を保育の充実に反映している」に対しては、10名の方がE（分からぬ）となり、研究結果や研修の効果を積極的、継続的に伝える必要を感じている。

今年度、写真と文字で幼児の様子がわかるようにドキュメンテーションづくりをし、掲示することで保護者へ発信しました。保護者の方が付箋でコメントを付け応答してくださったことは、教員にとって、とても励みになりました。しかし、回を追うごとに保護者の反応が薄れています。教育内容と幼児の成長が分かるように発信内容の言葉や分かりやすさに問題はないか考えていきます。また、今後、今年度の園内研究の成果については、分かるように発信していきます。

③安心、安全の項目：(19)「施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行なっている」の項目でD（達成していない）の回答が2名ありました。教職員が、日常的に安全に対する強い意識をもち、施設内、遊具を見ていく目を養っていきたいと思います。

今年度は外壁工事、来年度は床改修工事となっている。施設設備の維持が簡単にならない状況も生まれているため。毎月、そして毎日の点検以外でも生活の中で、不備ところを見つけ、改善に向けて迅速に対処します。

砂場脇のウッドデッキの修理を学務課に依頼して承諾を得ているが、なかなか修繕の工事が進まなかった。学務課からは、再度実施という答えがあったので、早急に仕上がる予定です。

\*学校運営協議会委員会は、4回中3回が終了しました。参考での開催のときに欠席した委員の方は、書面開催となったこともあり、1回も出席がない状態である。幼稚園の様子を書面のみで知ることになった結果、E「わからない」の判断が多かった結果となり、とても残念です。

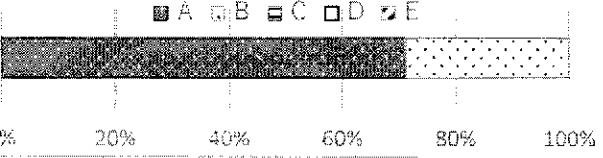
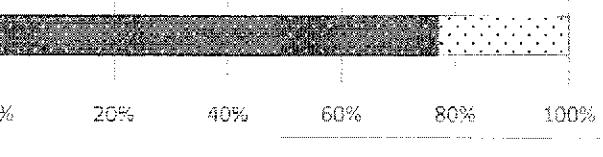
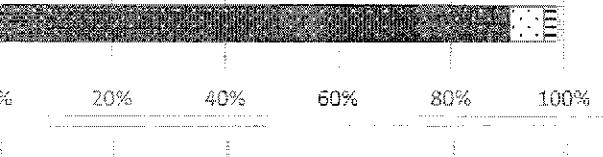
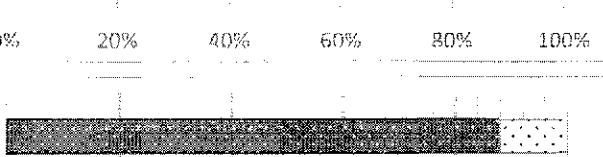
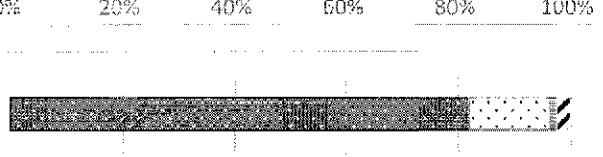
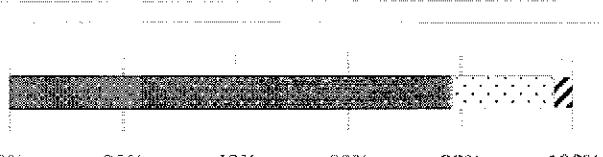
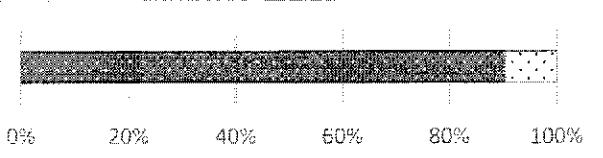
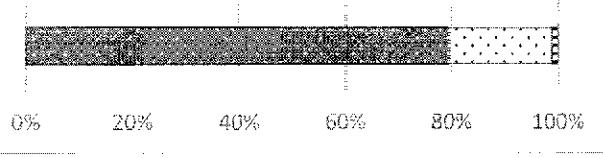
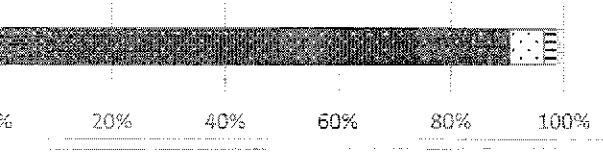
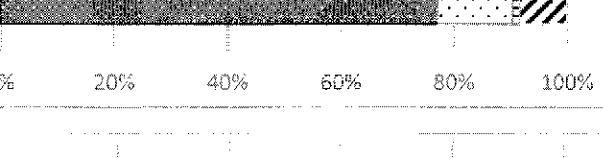
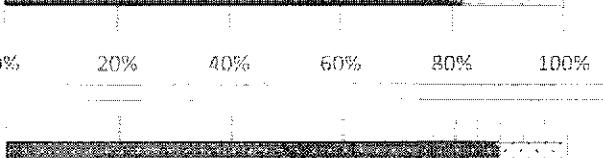
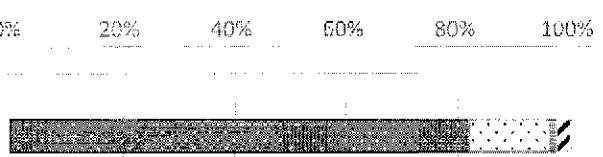
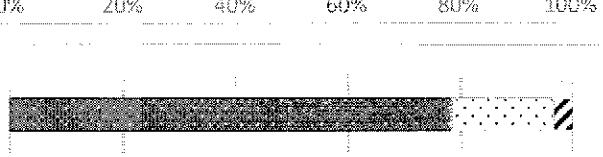
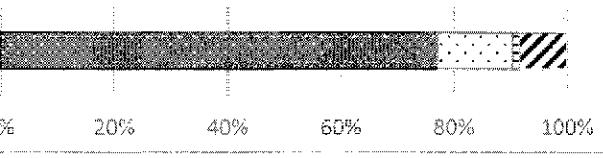
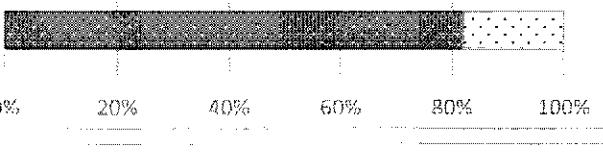
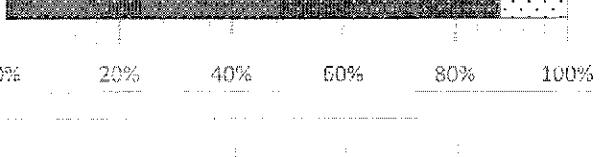
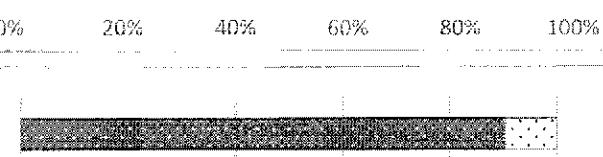
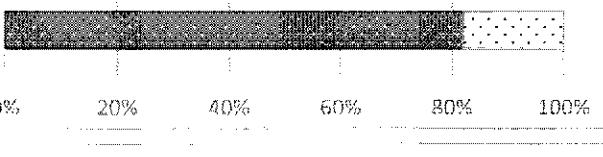
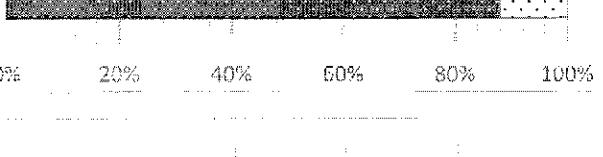
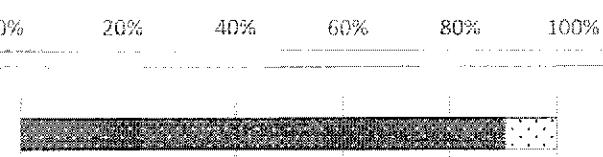
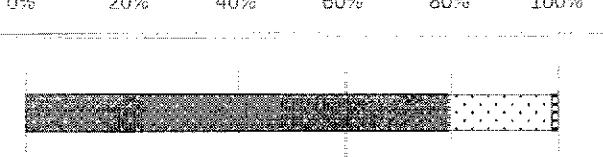
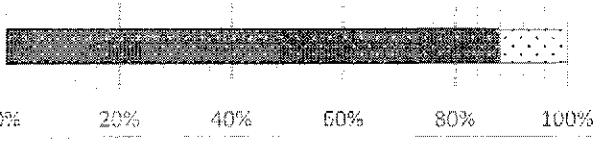
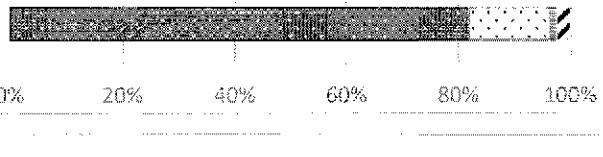
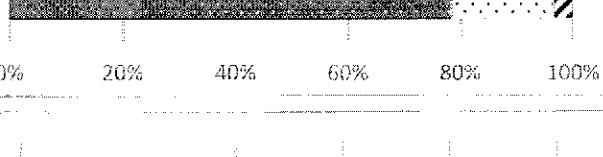
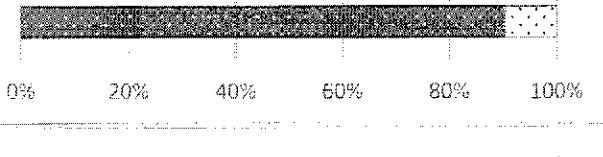
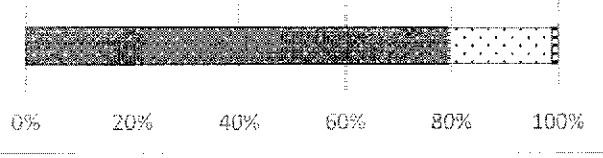
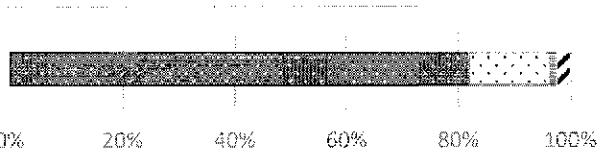
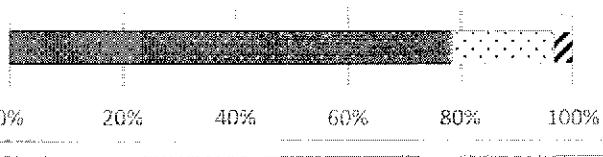
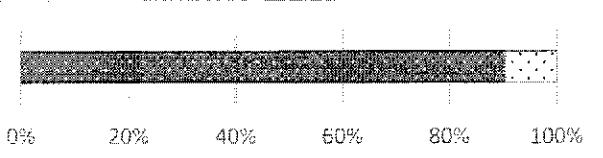
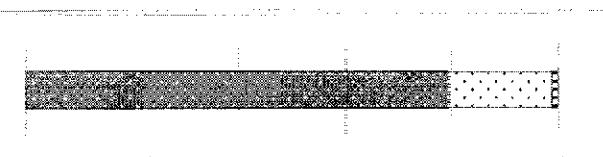
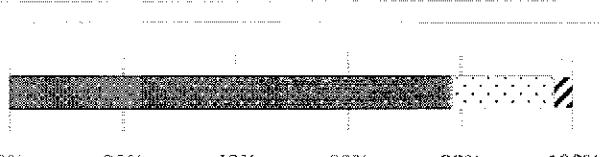
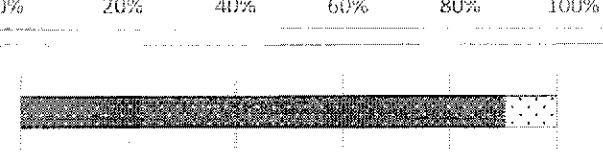
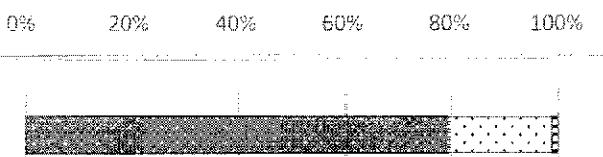
#### 来年度に向けて課題となること

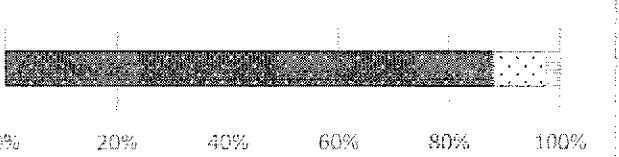
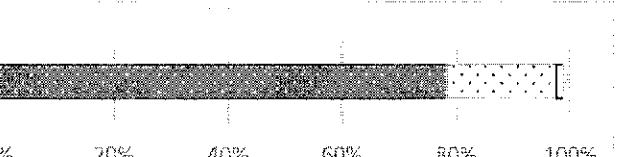
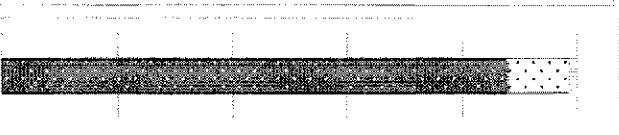
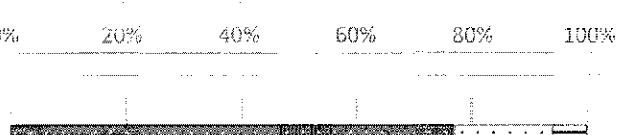
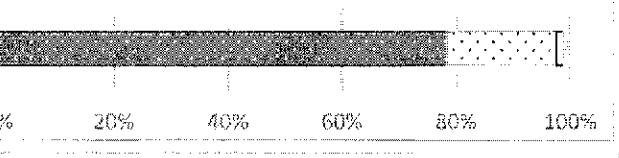
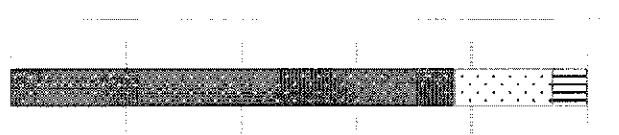
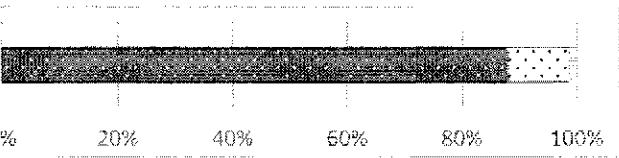
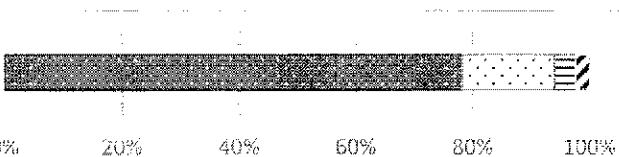
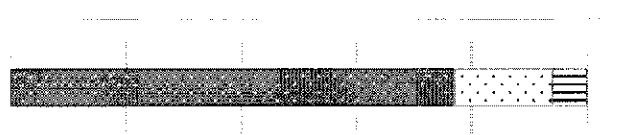
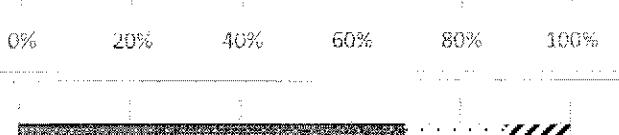
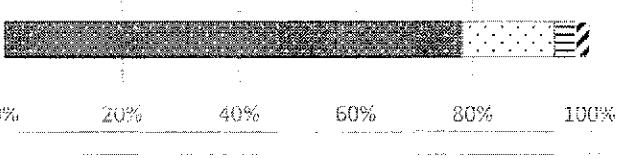
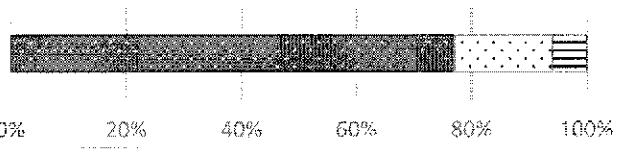
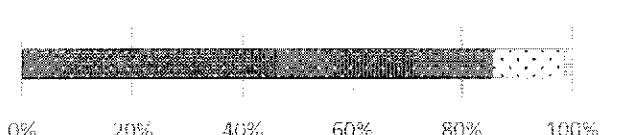
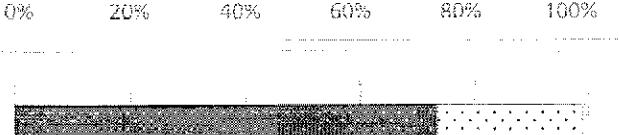
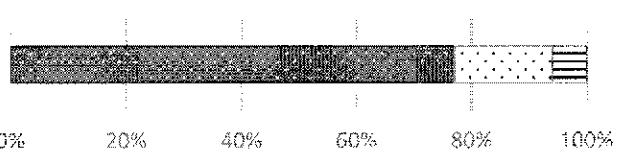
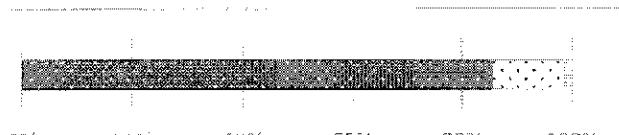
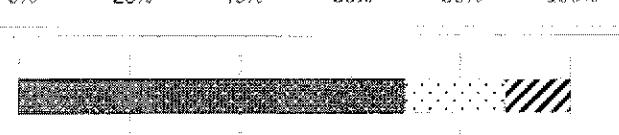
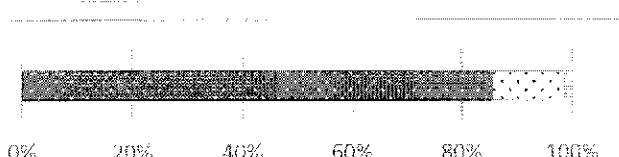
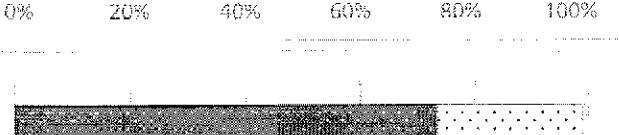
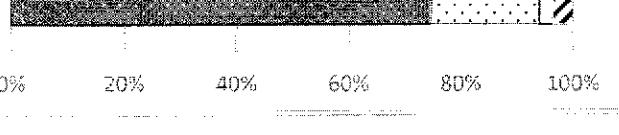
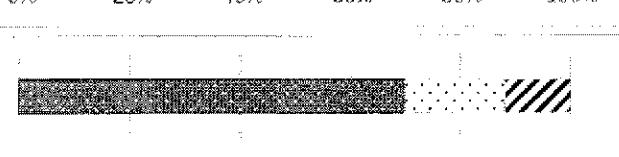
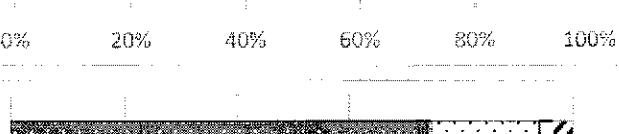
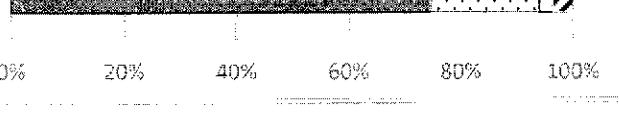
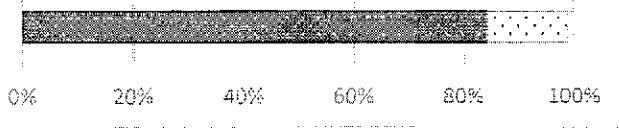
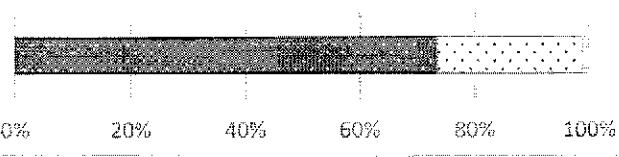
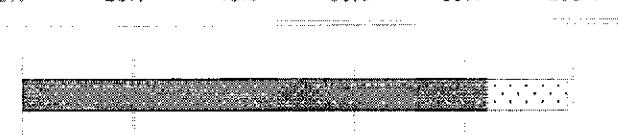
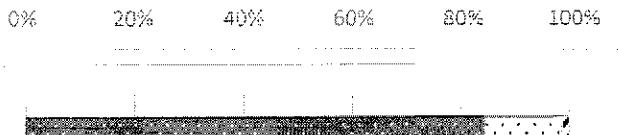
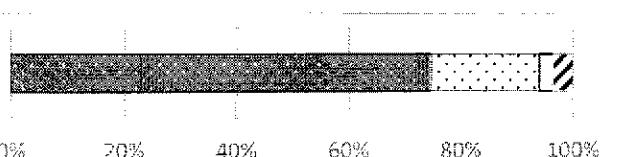
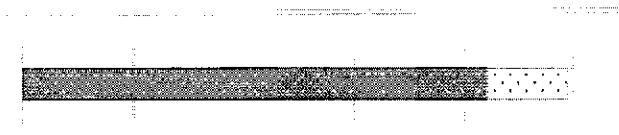
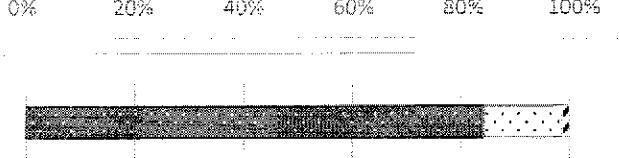
- コロナ禍が続き、外出があまりできない生活をしてきた幼児たちが入園してきます。集団への適応状態が様々であることが予想されます。また、保護者の方も、家庭から集団生活への移行でコミュニケーションをとる生活の仕方が十分ではないことが予想できます。これらを考慮しながら新たな集団をつくっていくことに力を尽くしていきます。
- 遊びや文化が次の学年に伝わることには大きな意義があり、年長者の行動を目にするとは大きな学びとなります。1階と2階に分かれて生活するため、異年齢の幼児たちとのかかわりは意識して生活していく必要があります。年長者の姿が下学年に伝わり大きな刺激となる機会を意識的、意図的に作ることでこれらを保障する教育活動を計画していきます。また、それらは、3年間を見通した教育活動、指導計画として位置付けていきます。
- 園内研究の内容を保護者や地域の方が知ることで、教育内容の理解がより明確となる。何を大切に指導しているか、方向性や内容について分かりやすい言葉で丁寧に伝えることを行います。

南山幼稚園 集計結果  
評価基準

83名

A:達成している B:概ね達成している C:あまり達成していない D:達成していない E:わからない

大項目	小項目	評価	人数(人)	割合	
幼稚園運営	(1) 幼稚園経営計画、経営方針が分かりやすい。	A	59	71%	
		B	24	29%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
	(2) 園だより、学年だより、ホームページなどの情報で幼稚園の様子がよく分かる。	A	64	77%	
		B	19	23%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
教育内容	(3) 電話をかけたときや幼稚園を訪問した際の教職員の対応が丁寧である。	A	75	90%	
		B	5	6%	
		C	2	2%	
		D	0	0%	
		E	1	1%	
	(4) 教職員は、PTAや地域の活動に協力的である。	A	64	77%	
		B	11	13%	
		C	1	1%	
		D	0	0%	
		E	7	8%	
	(5) 幼稚園は、PTA活動や、保護者の活動の場を大切にしている。	A	68	82%	
		B	15	18%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
	(6) 保護者や地域の協力を得て子どもが感動する体験を積み重ねている。	A	73	88%	
		B	10	12%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
	(7) 地域の小学校や中学校の児童・生徒との交流や施設の活用を積極的に進めている。	A	68	82%	
		B	12	14%	
		C	1	1%	
		D	0	0%	
		E	2	2%	
	(8) 子育て支援のための未就園児の活動に積極的に取り組んでいる。	A	65	78%	
		B	15	18%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	3	4%	
	(9) 子どもが自分から人や物などの環境にかかわり、様々な体験を通して学ぶ「遊び」を大切にした教育を推進している。	A	75	90%	
		B	8	10%	
		C	0	0%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	
	(10) 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にした学級づくりをしている。	A	66	80%	
		B	16	19%	
		C	1	1%	
		D	0	0%	
		E	0	0%	

教育内容	(11)	子どもが十分に体を動かして満足感が得られるような体験ができるようにしている。	A	73	88%	
			B	8	10%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	2	2%	
	(12)	集団生活におけるきまりや道徳性の芽生えを身に付ける教育をしている。	A	65	78%	
			B	16	19%	
			C	0	0%	
			D	1	1%	
			E	1	1%	
	(13)	子どもが生き物や植物等の自然とかかわる活動を充実させている。	A	73	88%	
			B	9	11%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	1	1%	
	(14)	小学校への就学を見通した教育内容として聞くこと話すこと、友達とのかかわり等を大切にした教育をしている。	A	65	78%	
			B	13	16%	
			C	3	4%	
			D	0	0%	
			E	2	2%	
	(15)	異年齢の育ち合いや関わり合いを大切にした教育を進めている。	A	64	77%	
			B	14	17%	
			C	5	6%	
			D	0	0%	
			E	0	0%	
	(16)	様々な行事の中で、子どもたちが楽しんで活動する姿やその成長を感じられる。	A	71	86%	
			B	11	13%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	1	1%	
	(17)	園内研究・研修を実施し、その成果を保育の充実に反映している。	A	58	70%	
			B	15	18%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	10	12%	
安心・安全	(18)	幼稚園内や園庭の清掃など環境整備が行きとどいている。	A	61	73%	
			B	21	25%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	1	1%	
	(19)	施設・設備の安全、維持管理のための点検や整備を計画的かつ適切に行ってい。	A	62	75%	
			B	16	19%	
			C	0	0%	
			D	2	2%	
			E	3	4%	
	(20)	子どもたちが安全に生活できるよう、安全指導、避難訓練、不審者対応等、安全・防災・防犯に関する取組を十分に行っている。	A	70	84%	
			B	12	14%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	1	1%	
その他	(21)	味噌づくりや日本舞踊等、特色ある教育活動を推進している。	A	70	84%	
			B	12	14%	
			C	0	0%	
			D	0	0%	
			E	1	1%	